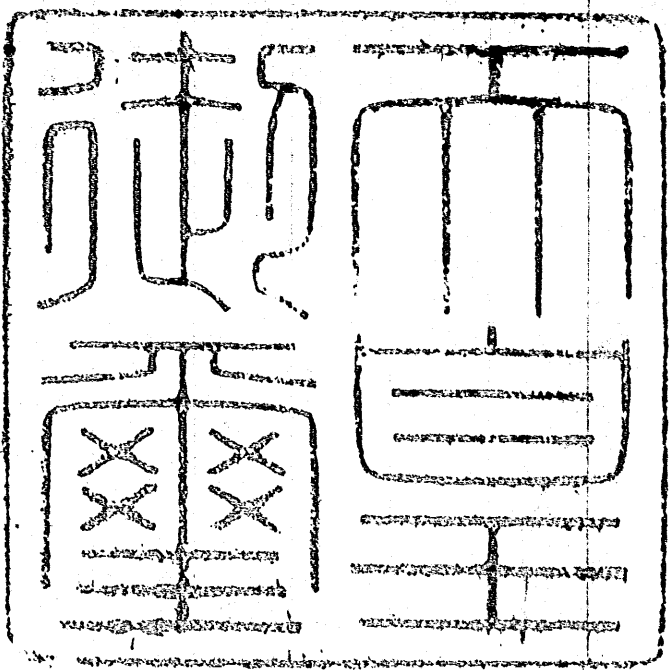


勅令第三十号

朕陸軍兵器廠條例改正ノ件ヲ裁可シ茲  
ニ之ヲ公布セシム

吉野加仁



大正二年三月二十七日

内閣總理大臣伯爵 山本權兵衛  
陸軍大臣男爵 木越安綱

勅令第三十號

陸軍兵器廠條例

第一條 陸軍兵器廠ハ兵器ノ購買検査

貯藏保存修理支給交換廢品處分及砲  
兵工廠ニ於テ製造修理スル軍用品ノ  
検査竝ニ要塞ノ備砲工事ヲ掌ル

第二條 兵器廠ハ兵器本廠及兵器支廠

ヨリ成ル

本廠ハ東京ニ支廠ハ師團司令部所在  
地臺北龍山及旅順ニ置ク

陸軍大臣ハ必要ニ應シ兵器支廠出張  
所ヲ置キ支廠ノ業務ヲ分掌セシムル  
コトヲ得

第三條 兵器廠ニ左ノ職員ヲ置ク

本廠  
本廠長

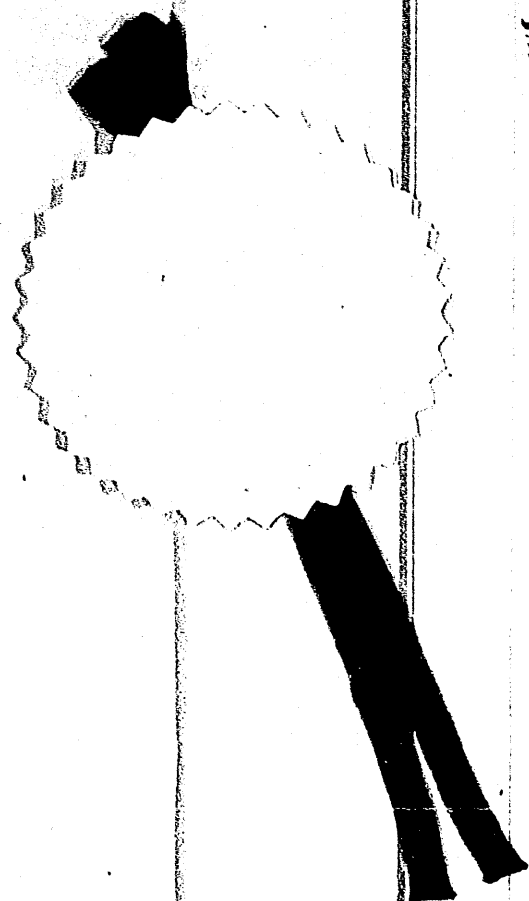
廠員

検査官

主計正主計

支廠

支廠



支廠長

廠員

主計

前項職員、外准士官下士及判任文官  
ヲ置ク

出張所ヲ置キタル場合ニ於テハ出張  
所長ハ廠員ヲ以テ之ニ充ツ

第四條 本廠長ハ陸軍大臣ニ隸シ兵器  
廠ノ事務ヲ總理ス

第五條 支廠長ハ本廠長ノ命ヲ承ケ支

廠ノ事務ヲ管理ス

第六條 廠員主計正及主計ハ上官ノ命ヲ承ケ各擔任ノ事務ヲ掌ル

第七條 検査官ハ本廠長ノ命ヲ承ケ兵器廠購買ニ係ル兵器及砲兵工廠ニ於テ製造修理スル軍用品ノ検査ニ任ス  
砲兵工廠ニ於テ製造修理スル軍用品ノ検査ニ任スル検査官並之ニ属スル准士官下士及判任文官ハ砲兵工廠ニ於テ其ノ任務ニ服セシム

第八條 准士官下士及判任文官ハ上官ノ命ヲ承ケ事務ニ服ス

第九條 支廠長ハ師團長朝鮮駐劄軍司令官臺灣守備隊司令官又ハ關東都督ノ管理スル兵器ニ付テハ當該師團長司令官又ハ都督ノ命ヲ承ク

第十條 本廠長ハ要塞ノ備砲工事及要塞所在地軍隊官衙學校所要兵器ノ支給交換ニ關シテハ當該要塞司令部對馬警備隊司令部對馬部員タル砲兵科將校

ヲ指揮ス

第十一條 兵器廠所管倉庫ニシテ衛兵  
ヲ置クノ必要アルトキハ本廠長又ハ  
支廠長ハ之ヲ東京衛戍總督又ハ衛戍  
司令官ニ請求スルコトヲ得

附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス